

令和7年第12回議会運営委員会 要点記録

令和7年第12回議会運営委員会 要点記録

委員長	9番	小椋	・そうすることでおよしいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・廃棄物関係の条例改正について。
委員	10番	外山	・これらについては、委員会調査の中で種々意見が出たが、私の進め方もよくなかった。事前にもっとしっかり調査を行い、ここまでくる前に委員会としての意思を所管に伝えられる場を設けておくべきだった。
委員	8番	田村	・条例改正の内容には異論はないが、進め方の手順については反対意見が委員会協議会で出た。
委員長	9番	小椋	・付託審査を行い意見を付す方法があるので、福祉文教常任委員会で付託を受けた方がいいと思う。
委員		一同	・異議なし。
事務局主幹		木幡	・問題は条例改正の内容ではなくプロセスなので、条例を否決することにはならないと思うことから、どういったまとめ方をするのか、事務局も協議に加わって落としどころを探りたい。
委員長	9番	小椋	・青少年問題協議会条例の改正について。
委員	8番	田村	・内容に多少疑義があるので、付託を受けたい。
委員長	9番	小椋	・福祉文教常任委員会に付託してよろしいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・その他については省略とする。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	10:42 休憩
委員長	9番	小椋	10:50 再開
委員長	9番	小椋	3 一般質問の取扱いについて 受理件数8件
委員		一同	・田村議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・中村議員の一般質問1について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・中村議員の一般質問2について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・伊勢議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・高橋議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・横田議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・吉田議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・内容的に(1)と(2)の順番を入れ替えたほうが流れがスムーズではないか。
事務局主幹		木幡	・そうする。
委員	2番	吉田	・ほかにあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・宮越議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・市川議員の一般質問について、何かあるか。
委員長	9番	小椋	・特になし。
委員		一同	・質問順について、一般質問検討会議時に議会サポーターから中村議員と吉田議員の順番を逆にしてはどうかとの意見があつたが、どうするか。
事務局主幹		木幡	

令和7年第12回議会運営委員会 要点記録

委員	2番	吉田	・入替えてもそれぞれの質問内容に大きく影響しないのでこのままでいきたい。中村議員も特段入替える必要はないと考えていると言っていた。
委員長	9番	小椋	・では、このままの順で進める。
委員長	9番	小椋	4 請願・陳情等の取扱いについて
			・受理件数2件、地方議連からの意見書・決議3件について。
			1件目、職員団体の組合費給与天引き（チェックオフ）手続の適正運用および行政の政治的中立性確保を求める陳情について。
事務局主幹		木幡	・本件について、事前に本町の状況を確認したところ、陳情内容に該当する事例はなかつたので報告する。
委員		一同	・自由討議。
委員長	9番	小椋	・議員配付としてよろしいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・2件目、臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情について。
委員		一同	・自由討議。
委員長	9番	小椋	・議員配付としてよろしいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・3件目、緊急銃猟制度などヒグマ対策のさらなる推進を求める意見書について。
			・道が意見書を出した後に国が対策のパッケージを出している。その内容を加味した上で整理してもらいたい。
委員長	9番	小椋	・福祉文教常任委員会で検討としてよろしいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・4件目、リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の確保や待遇改善を求める意見書について。
委員		一同	・自由討議。
委員長	9番	小椋	・福祉文教常任委員会で検討としてよろしいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	・5件目、北方領土問題の解決促進等を求める意見書について。
委員		一同	・自由討議。
委員長	9番	小椋	・総務産業常任委員会で検討としてよろしいか。
委員		一同	・異議なし。
委員長	9番	小椋	5 会期及び議事日程について
事務局長		入倉	資料により5についての内容説明
			令和7年12月8日から12日までの5日間
			1日目 議会運営委員会報告、会期決定の件、諸般の報告、行政報告、提出案件の概要説明
			2日目 一般質問
			3日目 一般質問、休会（予算決算審査特別委員会、広報・広聴常任委員会、広報・広聴各小委員会）
			4日目 休会（総務産業常任委員会、福祉文教常任委員会）
			5日目 常任委員会審査結果報告、予算決算審査特別委員会審査結果報告、各議案討論・採決、議員提出議案説明・質疑、討論・採決、閉会中の所管事務調査の件
委員長	9番	小椋	・会期について、今回、一般質問が2日日程になっており、委員会も時間を要することが予想されるので、うまくはめ込む必要がある。場合によっては3日目に委員会調査を分け

令和7年第12回議会運営委員会 要点記録

委員長 9番 小椋	て行うことも考えなければならない。 会期延長については毎回話題になっているが、局長と総務部長で調整してもらいたい。
事務局長 入倉	議事2 その他 1 第7回全員協議会について 2 第7回議員間討議について 3 次回議会運営委員会の開催について 第13回議会運営委員会 日時 12月2日（火）10時から 場所 委員会室1 議事 第4回定例会についてほか ・全員協議会では現在補正予算の説明のみとなっているが、場合によっては廃棄物関連の説明が行われるかもしれない。 ・議員間討議の委員長報告について、全体で情報共有したい内容があるのであれば、この場でも報告しておいたほうがいいと思う。 ・ふるさと納税について、総額200億円を超えると交付税の減額があるとの報告を受けた。また、経営管理部から、財政運営計画を策定したのでその報告を課題共有会議で行いたいとの申出があった。 ・別海高等学校の寄宿施設の協定が令和9年度末で切れるが、継続しない意向であるとのこと。その後の対応を検討中である。 また、病院経営強化プランの見直しに際し、改善検討委員会が12月に立ち上げられるとの報告があった。
委員長 9番 小椋	4 その他 (1) 令和7年度議会費12月補正予算について ・人事院勧告に基づき、議員期末手当を増額予定。 ・何かあるか。 ・なし。
副委員長 11番 今西	(2) 令和8年度議会費当初予算について ・議会費合計で9,123万7,000円、前年度比202万2,000円の増となっており、主な増額要因は、議長が全国市議会議長会基地協議会の副会長に就任したことにより、参加を要する会議が追加になったものであるが、財政当局とは協議済み。 ・何かあるか。 ・なし。
委員 10番 外山	(3) 令和8年度議会関連事業計画について ・これまで協議・検討してきたとおり、議場改修を計画している。金額は、予算額で3,580万円で、これには自治基盤の強化に資する事業として、ふるさと応援基金の充当を見込んでいる。 なお、議場改修を優先的に行いたいことから、年度分けとして、令和8年に議場改修、委員会室の録音・録画機器購入と新規タブレット購入を令和9年度に計画している。
委員長 9番 小椋	事業の所管については、議場改修と委員会室の録音・録画機器購入が総務防災・基地対策課、タブレットの購入が情報広報課となる。
事務局主幹 木幡	補足だが、サブ端末について、ギガスクールの余剰品を活用しようと考えており、吉田議員に協力してもらい動作確認してもらったところ、資料閲覧に関しては問題ないとのことだったので、現在情報広報課と調整を行っている。
委員長 9番 小椋	ただし、ギガスクールで導入するタブレットの購入は今年度であるものの、入替えが来年度になるとのことで、現状、余剰品は数少ない。可能な限り全議員分確保してもらうよう依頼しているが、どこまで集められるかは現状わからないとのことなので、状況が進展したら
事務局主幹 木幡	
委員長 9番 小椋	
委員 一同	
委員長 9番 小椋	
事務局主幹 木幡	
委員長 9番 小椋	
委員 一同	
委員長 9番 小椋	
事務局主幹 木幡	

令和7年第12回議会運営委員会 要点記録

委員長 9番 小椋	再度報告する。
委員 一同	・何かあるか。
委員長 9番 小椋	・なし。
事務局主幹 木幡	(4) 別海町議会モニター設置規則改正素案について ・前回の広報・広聴常任委員会全体会議で触れたとおり、モニター設置規則の改正を予定している。 改正内容は以前説明したとおりだが、改めて意見を伺いたい。 なお、定員は2名増としていることから、暫定的に新年度予算も12名で要求している。 本日概ねの方向性が確認できれば改めて全体に周知した上で改正手続に移りたいと考えている。
委員長 9番 小椋	・改正内容に関して意見等あるか。
委員 一同	・なし。
委員長 9番 小椋	・全般をとおして何かあるか。
委員 8番 田村	・句読点が付いていたり付いていなかつたりしている。細かい文言もチェックして必要があれば修正してほしい。
事務局主幹 木幡	・承知した。
委員長 9番 小椋	11:56 休憩
委員長 9番 小椋	12:58 再開
委員長 9番 小椋	(5) 特別委員会の設置について
事務局主幹 木幡	・現在第3期活性化計画に基づき活動しているところだが、計画期間が令和9年4月までとなっており、来年度1年間で第4期の活性化計画を策定する必要がある。 また、別海町議会基本条例について、進行管理と併せ、必要に応じた見直しや、現行の議員定数等調査特別委員会が継続調査とした調査事件もあることから、事務局として3月定例会において、特別委員会の設置を検討してはどうかと考えているところ。 このことについて、議長の意見も踏まえて協議してもらいたい。
委員長 9番 小椋	・事前に話は聞いていたが、個人的には特別委員会を設置することは有効だと考える。 まずは議長の意見を伺う。
議長 西原	・私も賛成である。 まず、議会基本条例にリンクさせた活性化計画として整理していってほしいので、特別委員会で集中的に取り掛かってほしい。
委員長 9番 小椋	また、一般質問の在り方についても検討してほしい。特に補助員制度の検討が進んでいないので、併せて研究を進めてほしい。
委員 一同	・設置の方向で進めてよろしいか。
委員長 9番 小椋	・異議なし。
事務局主幹 木幡	・そのほか何かあるか。
	・先ほど今西委員長からも話があったが、経営管理部から、財政運営計画の議会説明を行いたいと考えているが、疑問点や理解が難しい部分などについて、ざくばらんに意見交換を行って深く理解してもらいたいため、本来なら全員協議会での報告となるところ、課題共有会議での実施とさせていただきたいとの申出があった。
委員長 9番 小椋	この方法でよろしいか伺う。
委員 一同	・異議あるか。
委員長 9番 小椋	・異議なし。
事務局長 入倉	・そのほか何かあるか。
	・今回一般質問において設問数が多い議員が数名いることから、時間制限について改めて取扱いを確認しておく。
	前提として、持ち時間を配分し、質問と答弁を合わせて60分以内で完了させるよう努

令和7年第12回議会運営委員会 要点記録

	力すること。 その上で、60分を超えそうだと予想される場合は、議長の判断により次の質問に入る ことを止める。 万が一60分を超えた場合には、質問中の場合、その時点で中断し終了、答弁中の場 合、答弁終了と同時に一般質問を終了する。 ・基本的には通告した内容は全部こなすことが議員の責任なので、まずは時間切れにな らないことを意識してほしい。 なお、このことは議員間討議でも話をすると思うので、その時には資料を用意して説明し てほしい。 ・承知した。 ・そのほか何かあるか。 ・一般質問の答弁に関する自由討議。 ・ほかに何かあるか。 ・特になし。
委員長 9番 小椋	
事務局長 入倉	
委員長 9番 小椋	
委員 一同	
委員長 9番 小椋	
委員 一同	
委員長 9番 小椋	
委員長 9番 小椋	閉会挨拶 13:48 閉会